

第2回総合計画審議会における主な意見

指摘箇所		委員からの主な意見
推進に当たって(1)	協働による施策の推進	「依存することなく」は誤解を招く表現ではないか。 なくてもよいのではないか。
推進に当たって(1)	協働による施策の推進	「地域社会」は狭いイメージにつながるのではないか。
推進に当たって(1)～(3)	—	全体のストーリーが読み取りづらい。
推進に当たって(2)	成果重視の行政運営	「達成目標」ではなく、「達成すべき成果目標」ではないか。
推進に当たって(2)	成果重視の行政運営	一文が長く、内容が分かりづらい。
推進に当たって(2)	自主的・自立的な都市経営に向けた財政基盤の強化 自主的・自立的な都市経営に向けた広域行政や地方分権の推進	「自主的・自立的な都市経営に向けた」が同じで混乱を招く恐れがあるため整理をした方がよい。
推進に当たって(2)	自主的・自立的な都市経営に向けた財政基盤の強化	「財政規律を維持するとともに」については、「限られた財源の下に受益と負担の関係を明確化し、財政規律を維持する」という流れにするべき。
推進に当たって(2)	自主的・自立的な都市経営に向けた財政基盤の強化	「税源かん養」については、変化が速い時代なので、徐々に浸透していく意味合いを持つ「かん養」という言葉は適切ではないのではないかと。 端的に「市税収入など」という表現でよいのではないかと。
推進に当たって(2)	自主的・自立的な都市経営に向けた財政基盤の強化	「自主財源の確保をはじめとした」について、市債も含むような表現なので、再度検討した方がよい。
推進に当たって(2)	行政サービスを担う職員の政策形成能力と組織力の向上	ITリテラシーやITスキルを職員も身に着けた方がよいので、その面にも触れた内容にするべき。
推進に当たって(3)	新たな担い手の育成	コミュニティの形成を前に出すべきではないかと。
推進に当たって(3)	政策の推進に当たっては	最後の「施策の推進に当たっては」について、付け足しのように置かれているため検討が必要。 例えば、P5の「2 施策の構成」の後に、3として「施策推進の基本指針」という項目を設け、として、施策推進に向けて優先事項を明確にし、費用対効果に配慮した庁内横断的な事業推進を図る。として、成果指標の達成により、市民生活に役立つ成果を実現する。として、客観的なデータに基づき施策の実施結果について説明責任を果たす。としたらどうか。
施策分野別基本計画	1 施策分野別基本計画とは	基本計画に将来像の内容が出てこないため、具体的に入れるべきではないかと。
施策分野別基本計画	2 施策の構成	「成果指標」は「成果目標」ではないかと。
施策1	取組の方向1	抽象的な言葉だけでなく、多くの子を産んだ場合の補助を行うなどの具体的な事業を表現すべき。
施策1	取組の方向2	病児保育の環境を充実させるという観点も入れたほうが、子どもを育てやすい環境作りにつながるのではないかと。
施策1	—	企業の視点が欠けている。企業側の労働条件や環境を整えるなどの点に触れなくてよいかと。
施策2	—	子ども・若者育成支援推進法の考え方も計画に盛り込んだ方がよいのではないかと。
施策3	指標	幼児教育に関する指標について、絵本の読み聞かせをした親の数や保育園・幼稚園で行われた教育、幼児教育にかけられたお金など、こんなことをやりたいということが分かるような指標にするのがよいのではないかと。
施策3	取組の方向3、指標	学校の施設、整備などの充実に対する指標が欲しい。
施策3	—	ITリテラシーなどの観点についても触れた方がよいのではないかと。
施策3	—	いじめについて、学校教育の中でも市として検討する必要があるため、いじめに関する取組も取り上げるべき。

指摘箇所		委員からの主な意見
施策3	取組の方向 1	子どもに対して上から目線に感じるので、文言を考えてほしい。
施策3	—	教員の長時間労働も問題になっているので、少人数学級などの検討をするべきではないか。
施策6	取組の方向 2	ユニバーサルデザインという言葉を入れてほしい。 例えば、「バリアフリーを進めるとともに、誰もが利用しやすいユニバーサルデザインのまちづくりを進めます」といった内容にするなど。
施策6	取組の方向 1	担い手の確保に向けては、自治会に入ってもらうことが重要と考える。
施策8	取組の方向 4	元気に過ごす高齢者に社会参加してもらうことを強調するのがよいのではないか。
施策8	—	拠点である公民館の在り方について、市長の公約をどのように計画に反映させるのか。
施策13	取組の方向 2	「男女」の表現について、性的少数者にも配慮した表現を考えてほしい。 例えば「多様性のある」という言葉など。
施策13	取組の方向 2	DVシェルターに関する内容を盛り込めないか。
全体	—	分野横断的な施策について、再掲の必要があるものはすべきではないか。
全体	—	指標の % はなぜ % という数値になっているか、根拠を説明すべき。
全体	—	誰と協働するのかを見える化することが必要なのではないか。
その他	—	目標が達成できない施策について、目標を達成させるために予算を多く配分している傾向があるため、そうした考え方で良いのか改めて検討してもらいたい。
その他	—	支援の充実という言葉が複数の施策で出てくるが、充実させるというものや増やすとしているものは何かを一覧表にして示してほしい。
その他	—	財政構造が硬直化しているため、あれもこれも事業として立ち上げるのではなく、事業の優先順位を踏まえ、成果が上げられる行政サービスの提供を考えてほしい。